

お話の記憶

ある日、森の中で熊さん、栗鼠さん、兎さんがピクニックに出かけました。しばらく行くと、熊さんのお腹が「グー、」となりました。すると、栗鼠さんが「私、お弁当を作ってきたよ。」とリュックの中からお弁当を出して、切り株のテーブルにお弁当を広げました。

熊さんには魚、兎さんにはニンジン、自分にはどんぐり、それぞれの好きなものが用意されていました。その他に、おにぎりがありました。熊さんは体が大きいので、おにぎりを2つ食べました。栗鼠さんと兎さんは一つずつ食べました。

3人はごちそうさまをしてから、森の中を散歩しました。途中で、小さな川を見つけました。くまは「川で遊ぼう！」と言い、兎さんと栗鼠さんは楽しそうに水遊びを始めました。

しかし、兎さんは水に慣れていなかったため、泳ぐのが苦手でした。栗鼠さんと熊さんは、兎さんを助け、兎さんは安心して遊ぶことができました。

その後、3人はまた散歩をし、森を楽しみました。夕方になり、お腹が空いたので、みんなで美味しいホットケーキを、狐さんのカフェで食べました。

ホットケーキは、ほっぺたが落ちてしまいそうなほど美味しかったので、みんなは幸せな気持ちになりました。

問題

問題1 3人が食べたお弁当がわかるようにそれぞれ線で結びましょう。

問題2 おにぎりはみんなでいくつ食べたでしょう。食べた数だけ丸を書きましょう。

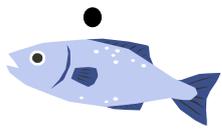
問題3 泳ぐのが苦手だった動物はどれですか？絵に丸を書きましょう。

問題4 森でカフェを開いていた動物は、誰でしたか？絵に丸を書きましょう。

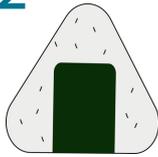
問題5 カフェで何を食べましたか？当てはまるものに丸を書きましょう。

お話の記憶 回答用紙

問題1



問題2



問題3



問題4



問題5

